

+H ファルメディコ 株式会社

会社案内

新しい医療環境の創造へ

私たちファルメディコは通常の調剤薬局事業のみならず、「介護施設における薬物治療支援」と「補完医療としてのサプリメントや漢方薬の供給」を基本として新しい時代の薬局事業を目指しています。

この概念を示すキーワードとして、「薬局 3.0」という「第三世代薬局」を表す言葉を提唱しています。従来の「調剤薬局」を「薬局 2.0」と定義し、今までとは異なる「地域医療を支える医療提供施設としての薬局のあり方」と考えています。

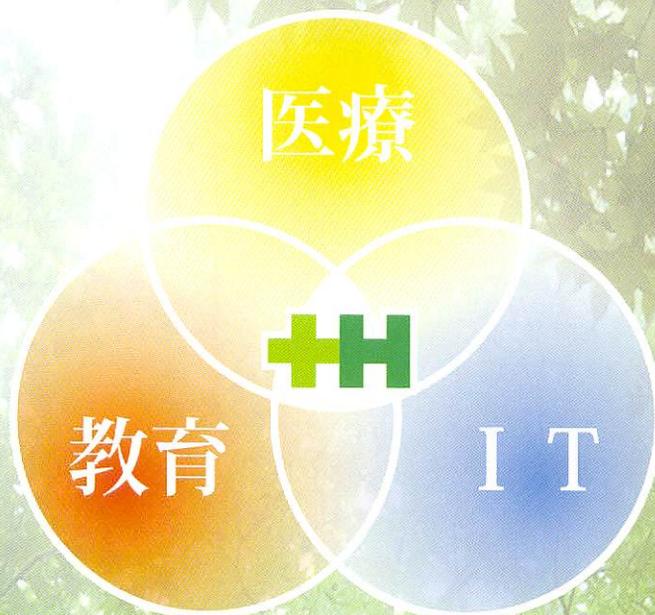
この「薬局 3.0」や「我が国に新しい医療環境を創造する」という弊社の企業理念を具現化すべく、これからもチャレンジしていきたいと考えております。

代表取締役社長 狭間研至



ファルメディコの事業領域

ファルメディコが現在行っている、医療での取り組み・教育での取り組み・I T (情報技術)を用いた取り組みを融合させながら新しい環境を創造します。



■ 医療

医療を取り巻く環境は、急速に変わりつつあります。

今日の医療における様々な問題は、「医薬協業」と「補完医療」という言葉をキーワードとした薬局と高速通信インフラが順次整備される情報通信技術 (I T) とを融合させ、新しい医療環境を創造する事で解決へ導けるように進めてまいります。

■ 教育

「薬局 3.0」を実践するためには、薬局内のみで活動するのではなく地域医療の現場へ活躍の場を広げていく必要があります。そのためには、従来の薬剤師とは異なる新しい薬剤師の卒後教育が必要です。当社では、医師による定期的な勉強会を開催するとともに、質の高い薬剤師卒後教育を行う「一般社団法人 薬剤師あゆみの会」に加盟・参画して新しい地域医療を担う薬剤師を育成しています。

■ I T

薬局という実証フィールドを持つ優位性を活かし、

これからの医薬協業を下支えする緻密なコンピューターシステムを開発することで、新しい潮流へと育て上げ、よりよい医療環境を提供することを通じて社会に貢献いたします。


ファルメディコ株式会社

Pharmaceutical Science Medical Science Computing System

会社沿革

次世代の薬局へ向けて革新を継続

私たちの取り組みは始まったばかりですが、
薬業界・薬学教育界のみならず新しい地域医療の
ビジネスモデルとして様々な分野の方からも
注目していただいております。
「我が国に新しい医療環境を創造する」という
弊社の企業理念を具現化すべく
これからもチャレンジしていきたいと考えております

1990

1998年7月 ハザマ薬局 加美南店開設

1998年9月 有限会社ヒューマンメンテナンスサポート設立

1999年3月 ハザマ薬局 喜連店開設

1980

1970

1976年12月 ハザマ薬局 本店開設



平野センター店



本店



加美南店

2000 2010

2001年7月 ハザマ薬局 瓜破店開設

2003年4月 狭間研至が社長に就任。

2004年2月 有限会社から株式会社へ組織変更。

社名を有限会社ヒューマンメンテナンスサポートから
ファルメディコ株式会社へ変更。

2005年9月 ハザマ薬局 久宝寺店を開設。

2006年5月 ハザマ薬局 平野センター店を開設。

2006年6月 ハザマ薬局 新千里西町店を開設。

2006年10月 ハザマ薬局 法善寺店を開設。

2007年10月 本社を大阪市北区天神橋へ移転。

2008年10月 ハザマ薬局 住之江店を開設。



新千里西町店

企業理念

「我が国に新しい医療環境を創造する」

医療費適正化の観点から、介護が必要な高齢者の長期療養の場は医療機関から在宅・介護現場へと変化しつつあります。変わりつつある日本の地域医療制度の中で、薬局も変わらねばなりません。

私たちが提唱実践する「薬局3.0」は、薬局・薬剤師の在り方を変えていく事で日本の新しい地域医療制度を支える一端を担いたいと考えています。「我が国に新しい医療環境を創造する」という当社の理念を胸に、よりよい地域医療の在り方をこれからも追求し社員一丸になって実現していくことで、社会に貢献します。

事業内容

薬局・訪問介護

薬局3.0と在宅医療

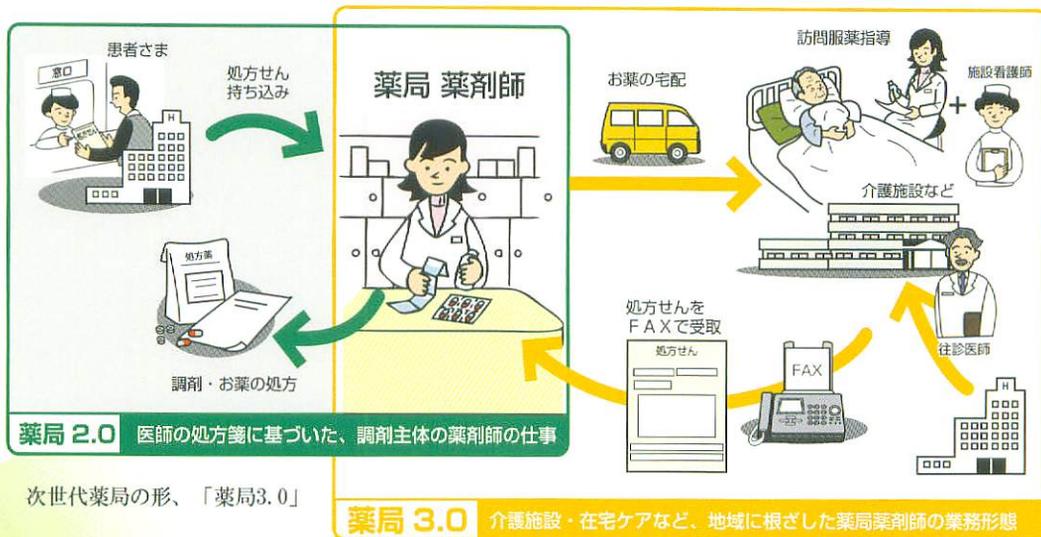
私たちの取り組みは始まったばかりですが、
薬業界・薬学教育界のみならず
新しい地域医療のビジネスモデルとして
様々な分野からも注目をいただいております。
「我が国に新しい医療環境を創造する」という
弊社の企業理念を具現化すべく
これからもチャレンジしていきたいと考えております



次世代薬局としての新しい取り組み

最近の「調剤薬局」では、「医師の処方せんに基づき、医薬品を正確・迅速に調剤し、的確な情報と服薬指導と共に患者さんに販売するところ」というイメージが多いのではないのでしょうか。

しかし、私たちが実践している薬局業務はそれだけではありません。「保険調剤業務」はこれまで通りに行いながら、「介護施設における薬物治療支援」と「補完医療としてのサプリメントや漢方薬の供給」という二つの機能を併せ持つ、新しいタイプの薬局として地域医療の一員として取り組んでまいります。



次世代薬局の形、「薬局3.0」

私たちは、何でも売っていた雑貨屋のような小さな薬局を、第一世代薬局（＝薬局1.0）、近年、急速に成長を遂げた調剤薬局を、第二世代薬局（＝薬局2.0）と呼んでいます。

そして、私たちが取り組んでいるのは、我が国における第三世代薬局、すなわち、薬局3.0を日本最速で具現化することです。

最近では、高齢者専用賃貸住宅や、ケア付きマンションなど、要介護高齢者が療養・生活される場所は多彩になってきました。しかし、これらの施設に入所・入居される皆様のほとんどすべてが、何らかの疾患を持っておられ、それらに対する医療サービスを必要とされています。



患者さんへのバイタルサインチェックを行います。



施設へお薬を配達し、配薬作業も行います。

私たちは医師・薬剤師という異なる医療専門職が、介護施設における医療という問題に平成14年から取り組んで参りました。現在では1000名以上の要介護高齢者の方の処方せん調剤の応需を通じ、多くの施設様に統合型医療支援を行っています。

これからも地域医療の安定化を目指すべく、質の高い医療サービスを心掛けながら日々新たな取り組みを行っています。



事業内容

教育事業

地域医療で活躍できる薬剤師を目指して

薬局薬剤師にとってのベッドサイドは、地域の介護施設や居宅にあります。私達は、そのような「臨床」の現場で薬剤師が活躍するために必要な知識や技術を身につける場所として臨床薬学研修センターを開設し、一人一人の活躍につなげたいと考えています。



次世代薬局としての新しい取り組み

地域医療で活躍できる医療従事者としての薬剤師を育成するためには何が必要か。また、薬局が地域医療の中で医療提供施設となるためには何が必要か。この問いかけに対する答えとして「臨床薬学研修センター」が開設されました。



毎月1回開催される臨床薬学研修センターでの社内勉強会



医師・漢方薬剤師による社内勉強会で、社員一人一人に成長してもらえるように豊富なプログラムを行っています。

各企業の外部勉強会

外部企業の方を招待して知識の幅を広げます



定期開催の社内勉強会以外にも、各製薬メーカーやサプリメントメーカーによる勉強会にも、積極的な参加を推奨しています。また、行って頂いた講義内容を収録し、Eラーニングに活用する取り組みも行っています。これらの勉強会に参加する事で、より幅広い知識を得てこれからの地域医療に役立てていきます。

薬剤師あゆみの会

薬剤師卒後教育団体「一般社団法人 薬剤師あゆみの会」に参画しています。



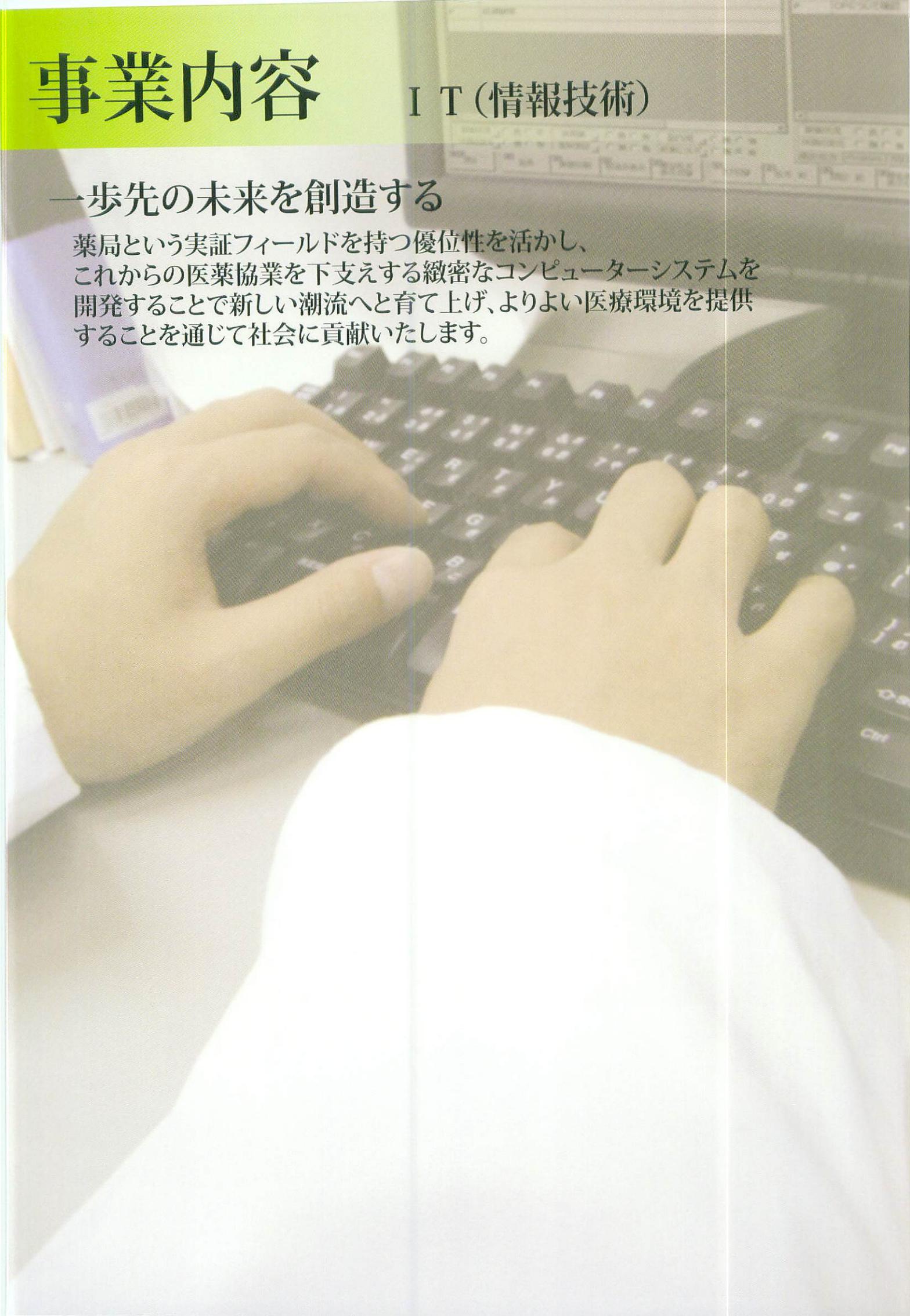
定期開催の社内勉強会以外にも、各製薬メーカーやサプリメントメーカーによる勉強会にも、積極的な参加を推奨しています。また、行って頂いた講義内容を収録し、Eラーニングに活用する取り組みも行っています。これらの勉強会に参加する事で、より幅広い知識を得てこれからの地域医療に役立てていきます。

事業内容

I T (情報技術)

一歩先の未来を創造する

薬局という実証フィールドを持つ優位性を活かし、
これからの医薬協業を下支えする緻密なコンピューターシステムを
開発することで新しい潮流へと育て上げ、よりよい医療環境を提供
することを通じて社会に貢献いたします。



医療システムインテグレーション

コンサルティングからシステム的设计・開発だけでなく、ハードやソフトの選定を含め、導入後の運用支援、その後の保守に至るまで、ワンストップのシステム構築・運営をサポートします。

診療報酬明細発行システム レセアシスト[®] タイプC



入力者の診療行為は継続される事が多い為、マウスをクリックするだけの簡単入力。



特別養護老人ホーム向け診療報酬明細発行システム「レセアシスト[®]」では処置に限られる特別養護老人ホームに合わせた機能のみを実装することで、従来よりも簡単な操作で診療報酬明細が発行できるコストパフォーマンスに優れたソフトウェアです。

eラーニングシステム エルアシスト



当社では教室での授業はもちろん、インターネットに接続できる環境なら、時間や場所を選ばないコース参加や講義の閲覧、グループディスカッション、テスト、レポートの提出などが可能なeラーニングシステムである「エルアシスト」を提供しています。

Web制作・CI制作



Webサイト制作/CI制作

企画・戦略立案

目的・目標を精査し、必要なハード・コンテンツからどのような成果を出せるかをご提案します。

ユーザー指向デザイン

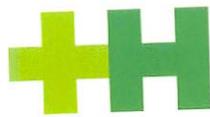
見た目の美しさだけでなく、目的達成の為にユーザービリティを考慮したデザインをご提案します。

各種メディアの作成

内容の取材（カメラ撮影・ビデオ撮影・コピーライティング）も必要に応じてご対応可能です。

更新・運用

Webの効果を引き出すには、日々最新の情報を繰り返し更新させなければなりません。ユーザーの要求や情報の変化に合わせて最新情報を常に簡潔に見せていくことがWebサイトの影響力向上につながります。



ファルメディコ株式会社

〒530-0041 大阪府大阪市北区天神橋1-9-5 山西屋・西孫ビル3階
TEL:06-4801-9555 / FAX:06-4801-9556
URL:<http://www.pharmedico.com/>